

<森のクイズラリー> 問題&解説シート 2022年度夏版

A

Q. 森に降った雨は川となりやがて海へ流れていきます。
この清里に降った雨水はどこへ海へ流れていくのでしょうか？

① 日本海

② 駿河湾

③ 東京湾

④ 諏訪湖

【こたえ】 ② 駿河湾

清里に降った雨は須玉川→釜無川→富士川の順に流れ、駿河湾に流れでます。清里高原の近くにある飯盛山は分水嶺(雨水の分かれ道)になっていて、山よりも北側に降った雨は日本海側へ、南側に降った雨は駿河湾へ流れていきます。

B

Q. 夏は植物たちがいきいきと葉っぱを広げている季節！
ここからゴールまでの間に、
形の違う葉っぱを3つみつけて絵をかいてみましょう。

【こたえ】 あなたの書いた答えが正解！

夏はどこへ森に行っても、草花や木々たちが緑の元気な葉っぱを広げていますね。ギザギザ、ふわふわ、まあるい、ほそい、虫食いのはっぱ。あなたはどんな葉っぱを描いたのでしょうか。

一つ一つ違う形・色をしていたり、こすると香りのするものがあったり、中にはかぶれる成分を持つものがあったりと、何気なく歩いている道にも、何種類もの個性をもった植物たちが暮らしているのですね。

C

Q. 生まれたばかりのヤマネの赤ちゃんの重さは次のうちどのくらいでしょう？

① 2g

② 5g

③ 30g

④ 4500g

【こたえ】 ① 2g

八ヶ岳のヤマネの赤ちゃんが生まれるのは6～7月ごろ。生まれたてのヤマネは2gほどで、これは一円玉×2枚の重さと同じくらい。生後15日で目が開き、自分でエサを捕まえるようになります。夏～秋の間に昆虫や花の蜜、甘い木の実をしっかりと食べ、冬眠に備えて体重を増やしていきます。この頃にはなんと約33gの重さに。

②5gはニホンリスの赤ちゃん、③30gはノウサギの赤ちゃん、④4500gはニホンジカの赤ちゃんの平均の重さです。

D

Q. 清里で主に鳴くセミは次のうちどれでしょう？

※正解は一つとは限りません。

① ミンミンゼミ

② エゾハルゼミ

③ アブラゼミ

④ エゾゼミ

【こたえ】 ②エゾハルゼミ, ④エゾゼミ

清里高原は標高が約 1400mあり、エゾゼミやエゾハルゼミは日本の北海道や涼しいところに住んでいるセミとして知られています。エゾハルゼミはどんぐりやカエデの木などの広葉樹を、エゾゼミはアカマツなどの針葉樹を好みます。

清里はどちらの木（環境）もある、一年を通して冷涼な森ということが分かりますね。

<エゾハルゼミ> : 体長 37mm~48mm, 見られる季節 5~6月 <エゾゼミ> : 体長 58mm~63mm, 見られる季節 7~8月

E

Q. ここまで歩いてきてあなたが清里の自然について「素敵だな」、「大切にしたいな」と思ったことは何ですか？書けるだけ書いてみよう。

【こたえ】 あなたが書いた答えが正解！

ハヶ岳自然ふれあいセンターには、この清里の自然を守り、多くの人に自然の魅力を伝える「レンジャー」が働いています。しかし、レンジャーの力だけでは清里の自然をずっと先の未来まで残してゆくことはできません。

もしよかったら、あなたが今日「素敵だな」「大切にしたいな」と思ったことを誰かに伝えたり、ここ以外の自然や生き物のことも考えてくれたりすると嬉しいです。

これからも人や生きものたちみんなが、この地球で幸せにくらせるようにしたいですね。

SDGs (エスディーゼズ) を 知っていますか？

SDGsは、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の頭文字を取ったもので、2015年の国連総会で提起された持続可能な社会を実現するための2030年時点の17つの達成目標です。



レンジャーベリーのSDGsアクション！

「誰でも、すぐにできるSDGs」



暑いとき、寒いときは衣服の着脱で体温調整。冷暖房は最低限にしてエネルギー消費を抑えます。個人的に寒さに強いので、真冬でも暖房なしでいられますが、暖房をつけないでいると家族に寒いと文句を言われます。

着られなくなった衣類はハギレにして、食事の汚れをふき取ってから食器を洗っています。洗剤の量が少なくて済むし、下水に流れる水の汚れが少なくなります。